



穂 立

第5号

令和3年7月2日発行

<http://toyoura.shibata.ed.jp>

大谷 翔平選手の目標シートに学ぼう

校長 伊藤 真哉

日本人メジャーリーガーの大谷翔平選手が、投手と打者の二刀流で大活躍しているニュースが連日報道されています。暗いニュースが多い中で、大谷選手の話は、心が踊る喜びを感じ、明るい未来を思い描きたくなります。

図1

体づくり	コントロール	キレ
メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h
人間性	運	変化球

そんな大谷選手が、高校1年生の時に作った目標シートについて紹介します。大谷選手が高校1年生の時に立てた目標は、「プロ野球のドラフト会議で1位指名を8球団からもらう」というものでした。

この目標を達成するために大谷選手は、図1のような目標シートにやらなければならないことを書き出しました。

真ん中の部分に入るのが最終目標の「ドラ1 8球団」。そして、それを実現するために必要なことを考え、周りの8つのマスに入れたのが図1です。「体づくり」や「コントロール」などを入れているのは野球選手だから当然ですが、「人間性」や「運」まで入れているのはすごいと思います。次に、この8つをさらにその周りのマスを中心に散らばらせて、それぞれを達成するために具体的にやることを考え、その周囲のマスに書き込んでいきました。(図2)

図2

体づくり	コントロール	キレ
メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h
人間性	運	変化球

さて、この中の1つの「運」を達成するために大谷選手はどんなことをやろうと考えたと思いますか。「運」を達成するために大谷選手が考えたのが図3の8つのことです。「あいさつ」「ゴミ拾い」「部屋そうじ」から始まって「道具を大切に使う」まで、ごく当たり前の基本的生活習慣が並んでいます。当たり前のことを当たり前にやる。日常の基本的生活習慣をきちんとやり遂げる。そのことが自分の「運」の実現につながるという大谷選手の強い気持ちを感じました。

図3

あいさつ	ゴミ拾い	部屋 そうじ
道具を大切に使う	運	審判さん への態度
プラス 思考	応援される 人間になる	本を 読む

みなさんも、大谷選手の考え方を参考にして、日常生活での「当たり前度」を高めるとともに、具体的な目標をしっかりと立てて、目の前の具体的なことから一つ一つ実現していきましょう。

下越大会がんばりました

6月9日から6月26日にかけて地区大会が行われ、各会場で熱戦が繰り広げられました。勝敗は分かれていましたが、本大会という緊張感の中でプレーをして感じたこと、学んだことは、大きな宝物です。ぜひ、次のチャレンジで生かしてほしいと思います。県大会へコマを進めた皆さんには、さらなる活躍を期待します。以下に、各部活動及び、個人として出場したバドミントン、水泳の結果を紹介します。



大会の結果

- 《野球》 1回戦 豊浦 10－0 朝日(5回コールド)
2回戦 豊浦 4－3 南佐渡(8回タイブレーク)
3回戦 豊浦 7－8 乙



《男子ソフトテニス》 団体戦 1回戦 豊浦 0—3 黒川

個人戦 金田 響・田中悠斗ペア ベスト 16

《女子ソフトテニス》 団体戦 1回戦 豊浦 3—0 水原 2回戦 豊浦 1—2 関川

個人戦 臼井乃愛・猪股優衣ペア **優勝** 県大会へ

《バレーボール》 予選リーグ2位 ①豊浦 2—0 京ヶ瀬 ②豊浦 2—1 加治川

③豊浦 0—2 神林

決勝トーナメント1回戦 豊浦 0—2 中条

《陸上》 以下県大会へ

共通男子 100m 5位 石井杏路

共通男子 200m 2位 石井杏路

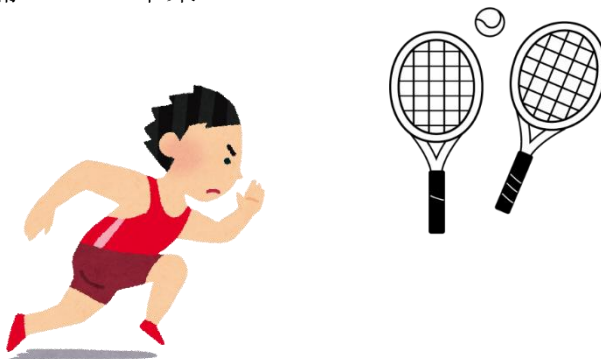
共通男子 400m 9位 齋藤 終

共通男子 800m 3位 山岸朝柊

共通男子 1500m **1位** 山岸朝柊

共通男子 走幅跳 2位 貝瀬俊太郎

共通男子 4×100mリレー **1位** 貝瀬俊太郎・伊藤 嶺・石井杏路・松田智礼



《バドミントン》 女子個人シングルス 南 愛莉 **優勝** 県大会へ

《水泳》 女子 100m背泳ぎ 伊藤羽美 4位 県大会へ



大会を終えての感想

野球部は、1回戦、朝日中学校に 10 対0で勝ち、2回戦、南佐渡中に4対3で勝ち、準決勝で乙中に7対8で負けました。自分たちの目標であった県大会出場には届きませんでした。あと一歩のところまで負けてしまいましたが、自分たちの出せる力は全部出せた試合だったのでよかったと思います。1、2年生は、これからがんばってください。

野球部部長 吉岡 和央

バレー部は、京ヶ瀬中、加治川中に勝ち、神林中、中条中に負けました。目標としていた下越大会2日目出場を達成することができ、新人戦から市内4位となり、成長を感じられる大会でした。また、今回改めてたくさんの方々に支えていただいていると実感しました。後援会の方々のご支援、そしてみなさんの応援、本当にありがとうございました。

バレー部部長 齋藤 緒実

目標は県大会出場でしたが、団体は、新人戦優勝校にあたり、初戦敗退、個人はベスト 16 という結果で惜しくも県大会に届きませんでした。悔しい結果になってしまいましたが、自分のベストを出すことができた試合だったと思います。私たちは、県大会出場はできませんでしたが、次の代は、逸材がたくさんいるので、団体も個人も県大会に出場してほしいです。

男子テニス部部長 金田 響

女子ソフトテニス部は、五十公野公園テニスコートで6月9日に新発田予選、25日に団体戦、26日に個人戦を行ってきました。結果は、個人戦は白井・猪股ペア優勝、中村・小竹ペアは2回戦敗退で、団体戦は2回戦敗退でした。団体戦では、惜しくも2回戦突破を逃してしまいましたが、一人一人が全力で戦い、良いプレーをすることができました。次の県総体では、白井・猪股ペアには、勝っても負けても良い試合ができたと言える試合をしてきてほしいと思います。

女子テニス部部长 中村 杏奈

私たちの下越大会の目標は、5人以上県大会出場でした。結果は、6人出場を決めることができました。リレーでは、大会新記録は出せなかったけどチームとして自己ベストが出せたことはとても良かったです。自分の個人種目は、県大会に出場できても納得いく結果ではありませんでした。県大会に向けて、個人だけでなくリレーもしっかり練習をしていきたいです。

陸上部部長 石井 杏路

NRT標準学力検査の結果

毎年実施している学力検査です。この検査の目的は、前年度の学習内容がどのくらい定着しているかを、全国基準(※50.0)に照らして客観的に把握することです。教職員が自分自身の学習指導を振り返る機会でもあります。学力検査の結果をしっかりと分析をして、学力の向上に向けて授業改善に努めてまいります。

	国語	社会	数学	理科	英語	平均
現1年生 R3 (小6の内容)	51.4	50.4	53.6	50.1	—	51.4
.....						
現2年生 R2 (小6の内容)	50.0	47.2	47.5	46.5	—	47.8
R3 (中1の内容)	48.3	46.6	46.5	46.7	51.0	47.7
.....						
現3年生 R1 (小6の内容)	51.3	49.7	51.2	49.5	—	50.4
R2 (中1の内容)	51.4	47.0	50.0	47.4	50.7	49.3
R3 (中2の内容)	49.6	50.5	47.6	50.3	49.0	49.4

新しい講師の先生が着任されました

出産・育児のための休暇に入られた西山先生の替わりとして、新しい講師の先生が着任されました。羽賀 精一(はが せいいち)先生です。学習支援Ⅰ組の担任、3年生の理科を担当します。生徒の皆さん、羽賀先生と一緒に、気持ち新たに、学習に諸活動に一生懸命取り組みましょう。

～羽賀先生からのメッセージ～

子どもたちと学習していると、真木山公園の鳥のさえずりが、校舎内にも響いてきます。恵まれた自然環境の中、のびのびと明るく運動や学習に取り組む子どもたちの姿が、私は大好きです。子どもたち一人一人とのコミュニケーションを大切にしたいと思います。よろしくお願いいたします。

